

2008年

# ほうおんこう 報恩講

## ご案内

私たち真宗門徒が宗祖と仰ぐ親鸞聖人は、1262(弘長2)年11月28日に、そのご生涯を終えられました。宗祖が果たされたお仕事の大切さを讃え、文字どおり恩徳に感謝し報いるためのおつとめが報恩講です。一人ひとりが自らの生活を振り返り、宗祖親鸞聖人の教えの意義を確かめる、一年でもっとも大切な御仏事です。

聖人のご一生は、「ついに念仏の息たえましましおわりぬ」と、まさに念仏に貫かれたものでした。現実社会を生きていくなかで、本願念仏の教えをかけたえのないものとして確かめる機縁として、私たちは報恩講を大切におつとめしていきたいものです。

『報恩講』 報恩講によせて

下記の日時で報恩講を勤めますので、ご聴聞ご参拝お願い申し上げます。

**日時** 11月20日(木) 午後1時より

午後7時より

21日(金) 午後1時より

午後7時より

22日(土) 午後1時より

昼夜5座

**法話** 伊藤元師 [小倉北区下富野 徳蓮寺]

**おとぎ** 3日間ともおとぎがあります。

おとぎ料 400円 当日お払い下さい。

おとぎ	20日	岩屋口・鬼丸・垣籠・蔵富・平岩・道尾 長野・中町・岡町・小園・門前
	21日	警固屋・地蔵町・桜ヶ瀬・志手・入船・新町
	22日	津久見地区・福・千怒・白杵・佐伯・大分 楠屋・伊崎・釜戸・長目・浦代・堅浦・徳浦

おまかない よろしくお願ひします。



東本願寺の仏花

- おとぎにつかれる方は18日までに世話人さんまで申し込んで下さい。
- 世話人さんは人数を19日までに寺にご通知お願いします。
- 世話人さんがいない地区は19日まで直接寺まで申し込んでください。

御法礼は1回だけで結構です。できるだけ5座ともお参り下さい。

「おとぎ」の日は一応決まっていますが、連絡いただければいつでもかまいません。

電話 82-2063 蓮照寺